

# 誕生おめでとう

(十一月三十日まで届出分・敬称略)

住 所	保 護 者	性 别	出 生 児
野方六一四八一八	谷口 健也	男	響ひびき
永吉三七七一	濱田真由美	女	菜な
正坂	小牟田智美	男	優ゆう
野方六一三一八	持留 重美	女	菜な
		まゆみ	仁ゆうと
75歳	79歳	75歳	94歳
宇都口	下益丸	宮園	新地
トヨ(亡夫)	トヨ(亡夫)	トヨ(亡夫)	トヨ(亡夫)
治人	肇	和恵	シヅ
西井俣	金丸	清春(亡妻)	翠子
丸尾	折田	スズ(亡夫)	利雄
東千草	加治屋信子	(亡夫)	武志
永吉二五七	田實	英隆(亡弟)	政人
中尾	中尾	正義(亡母)	キヨ
宮園	中野	シヅ(亡夫)	幸
上橋	新地	和恵(亡夫)	幸

## ごめい福をお祈りします。

香典返しとして、次の方々が大崎町社会福祉協議会に寄付をしてくれました。故人のごめい福をお祈りします。  
(十一月二十八日まで届出分・敬称略)



# 薩摩鄉句 三條風雲児 選

## 兼題『鳥』

# 大崎短歌会

# 大崎俳句会

オウム教教祖を無罪となす辯護ただあ  
きれ果て怒り湧きくる

大和 元直

桑原 正樹

山の湯に色づきそめし桺紅葉

余利野靜子

花花のうらがれ初めし庭に立つまつわ  
り来る蚊は羽音もたてず

坂元つる子

近藤しづ子

泡立草ウォーキングみち黄に染める

歌われし三十一文字の父ならばステキ  
に見ゆと娘の笑う

中崎はなえ

横山重彦

秋桜少女やさしく育ちけり

穂江 澄子

羽ひろげ山鳩あそぶ秋の庭

受付けで待つとの電話五十年ぶり古稀

新小倉ハツ子

浮かび来冬近づけば

古里の無人の駅舎秋時雨

同窓会の明日が待たるる

内田ちどり

長重 悅子

わあ! 思ったね

